



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 株式会社駒井ハルテック
コード番号 5915 URL <https://www.komaihaltec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 責任
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 飯塚 勉
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年11月28日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-3833-5101

2023年11月28日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	27,540	66.9	83		179		55	
2023年3月期第2四半期	16,503	22.0	436		244		306	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,369百万円 (%) 2023年3月期第2四半期 574百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	11.95	
2023年3月期第2四半期	65.91	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	65,237	31,065	46.9	6,549.21
2023年3月期	61,127	29,862	48.1	6,301.70

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 30,571百万円 2023年3月期 29,376百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		35.00		35.00	70.00
2024年3月期		35.00			
2024年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	35.9	900	184.9	1,100	128.5	600	82.6	128.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	4,972,709 株	2023年3月期	4,972,709 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	304,781 株	2023年3月期	311,025 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	4,664,370 株	2023年3月期2Q	4,657,876 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な子会社の異動)	8
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年5月に新型コロナウイルスが5類に移行されたことにより個人のサービス消費が堅調に推移したものの、物価高の影響などで実質的な個人消費が落ち込み、また設備投資も前年比で減少しました。一方、インバウンド消費と輸出が復調し、ゆるやかな景気回復局面で推移いたしました。今後につきましては、物価高と海外経済減速の影響を受けつつも、個人のサービス消費とインバウンド需要が牽引し、引き続き緩やかな回復傾向が続くものと想定されます。しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻が長期化しており、パレスチナ紛争の今後の推移によっては、企業収益や個人消費への悪影響が懸念されます。

橋梁・鉄骨業界におきましては、橋梁の発注量は、前年同四半期を下回っております。鉄骨の発注量も前年同四半期を下回っております。鋼材価格も引き続き高い水準で推移しており、首都圏を中心とした再開発の計画案件の見直しや工期・工程の遅延等の影響による業績の下振れが懸念されます。また、いわゆる2024年問題などへの対応も迫られております。

このような事業環境のなか、当第2四半期連結累計期間の受注高は総額235億8千1百万円（前年同四半期比0.4%減）を確保いたしました。売上高は総額275億4千万円（同66.9%増）と増収となりました。

損益につきましては、引き続き主に大型鉄骨工事において工事原価が先行して発生しており、追加変更の獲得の交渉を鋭意継続しておりますが、一部の子会社において不採算案件が売上にあがったことなどにより営業損失8千3百万円（前年同四半期は4億3千6百万円の損失）となりましたが、受取配当金等の営業外収益の計上により経常利益1億7千9百万円（同2億4千4百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益5千5百万円（同3億6百万円の損失）を確保いたしました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

— 橋梁事業 —

当第2四半期連結累計期間の受注高は、主に民間土木工事の受注で61億2千5百万円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

売上高は、国土交通省東北地方整備局・国道13号役内川橋上部工工事、東京都・日野橋仮橋上部工事（その3）その2工事他の工事で100億9千7百万円（同56.9%増）となり、これにより受注残高は256億4千8百万円（同1.4%減）となっております。

— 鉄骨事業 —

当第2四半期連結累計期間の受注高は、（仮称）内幸町一丁目街区南地区再開発事業新築工事他の工事で167億3千万円（前年同四半期比1.8%増）となりました。

売上高は、中野二丁目地区第一種市街地再開発事業建築工事他の工事で170億4千1百万円（同77.2%増）となり、これにより受注残高は348億8千3百万円（同8.3%減）となっております。

— インフラ環境事業 —

風力発電等による環境事業、インフラを中心とした海外事業における当第2四半期連結累計期間の受注高は、7億2千6百万円（前年同四半期比121.6%増）、売上高は1億2千6百万円（同30.4%減）となり、これにより受注残高は7億1千6百万円（同104.8%増）となっております。

— 不動産事業 —

当社グループは、大阪市西淀川区にある大阪事業所の未利用地部分等について賃貸による不動産事業を行っており、当第2四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は2億5百万円（前年同四半期比0.9%減）となっております。

— その他 —

当社グループは、その他の事業として印刷事業等を行っており、当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は、7千万円（前年同四半期比12.5%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末より41億9百万円増加し、652億3千7百万円となりました。

資産の部では、前連結会計年度末より現金預金が11億1千9百万円減少したものの、電子記録債権が20億9千8百万円増加したことなどにより、流動資産が21億3百万円増加し、409億9千5百万円となりました。固定資産は前連結会計年度末より20億6百万円増加し、242億4千2百万円となりました。

負債の部では、前連結会計年度末より未成工事受入金が2億7千2百万円減少したものの、電子記録債務が16億8千4百万円増加したことなどにより、流動負債が15億7千5百万円増加し、222億6千2百万円となりました。固定負債は119億8百万円となり、負債合計は前連結会計年度末より29億6百万円増加し、341億7千1百万円となりました。

純資産の部では、前連結会計年度末より利益剰余金が1億7百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が12億8千2百万円増加したことなどにより、純資産は12億3百万円増加し、310億6千5百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予測につきましては2023年5月12日に開示しました連結業績予測から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,883	6,763
受取手形・完成工事未収入金及び契約資産	25,793	26,352
電子記録債権	2,513	4,612
未成工事支出金	227	335
材料貯蔵品	773	899
未収入金	207	224
その他	1,495	1,809
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	38,891	40,995
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,840	3,788
機械・運搬具（純額）	912	913
土地	8,585	8,585
その他（純額）	1,677	1,994
有形固定資産合計	15,015	15,281
無形固定資産		
のれん	611	458
その他	147	271
無形固定資産合計	759	730
投資その他の資産		
投資有価証券	6,032	7,875
その他	436	362
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	6,461	8,230
固定資産合計	22,236	24,242
資産合計	61,127	65,237

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	6,765	6,874
電子記録債務	4,041	5,726
短期借入金	4,677	4,732
1年内償還予定の社債	1,860	1,880
未成工事受入金	1,381	1,109
工事損失引当金	122	105
引当金	402	374
その他	1,436	1,460
流動負債合計	20,687	22,262
固定負債		
社債	3,850	3,850
長期借入金	1,832	2,322
繰延税金負債	1,563	2,121
退職給付に係る負債	2,573	2,543
その他	758	1,071
固定負債合計	10,577	11,908
負債合計	31,265	34,171
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,619	6,619
資本剰余金	8,207	8,205
利益剰余金	12,689	12,582
自己株式	△703	△689
株主資本合計	26,813	26,717
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,624	3,907
退職給付に係る調整累計額	△61	△53
その他の包括利益累計額合計	2,563	3,853
非支配株主持分	485	494
純資産合計	29,862	31,065
負債純資産合計	61,127	65,237

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
完成工事高	16,503	27,540
完成工事原価	15,209	25,920
完成工事総利益	1,294	1,620
販売費及び一般管理費	1,730	1,704
営業損失(△)	△436	△83
営業外収益		
受取配当金	117	123
受取家賃	27	26
材料屑売却益	56	55
債権取立益	-	66
補助金収入	7	73
売電収入	-	36
雑収入	37	13
営業外収益合計	246	394
営業外費用		
支払利息	31	47
社債発行費	9	10
支払手数料	5	72
売電費用	6	-
雑支出	1	1
営業外費用合計	54	131
経常利益又は経常損失(△)	△244	179
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	14	11
特別損失合計	14	11
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△259	168
法人税、住民税及び事業税	18	16
法人税等調整額	△1	72
法人税等合計	17	89
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△277	79
非支配株主に帰属する四半期純利益	29	23
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△306	55

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△277	79
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△301	1,282
退職給付に係る調整額	4	7
その他の包括利益合計	△297	1,290
四半期包括利益	△574	1,369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△604	1,346
非支配株主に係る四半期包括利益	29	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な子会社の異動)

特定子会社の異動には該当しておりませんが、連結子会社であった株式会社プロバンスは、清算終了したため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

3. その他

受注及び販売の状況

1. 受注高及び受注残高

当第2四半期連結累計期間における受注実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)		前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受 注 高	橋梁事業	6,926	29.2	6,125	26.0	18,584	39.4
	鉄骨事業	16,432	69.4	16,730	70.9	28,207	59.8
	インフラ環境事業	327	1.4	726	3.1	367	0.8
	合 計	23,686	100.0	23,581	100.0	47,159	100.0

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (2022年9月30日現在)		当第2四半期 連結累計期間 (2023年9月30日現在)		前連結会計年度 (2023年3月31日現在)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受 注 残 高	橋梁事業	26,022	40.4	25,648	41.9	29,620	45.6
	鉄骨事業	38,040	59.1	34,883	56.9	35,194	54.2
	インフラ環境事業	349	0.5	716	1.2	116	0.2
	合 計	64,412	100.0	61,248	100.0	64,931	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

項 目	前第2四半期 連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)		前連結会計年度 (自2022年4月1日 至2023年3月31日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
橋梁事業	6,435	39.0	10,097	36.7	14,495	36.5
鉄骨事業	9,616	58.3	17,041	61.9	24,237	61.0
インフラ環境事業	181	1.1	126	0.5	454	1.2
不動産事業	206	1.2	205	0.7	409	1.0
そ の 他	62	0.4	70	0.2	130	0.3
合 計	16,503	100.0	27,540	100.0	39,727	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。